

恵庭リサーチ・ビジネスパーク（株）の今後のあり方について

恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社（以下「RBP」）は、設立から約35年が経過しましたが、この間、産業構造など社会情勢の変化により、リサーチコア事業はもとより請負業務の終了や縮小、内部経費の増加など、今後、経営改善が必要な状況となっていることから、市としては、今後のあり方について検討を始めることとします。

1. 会社の概要（設立の経緯）

「民間事業者の能力の活用による特定施設の整備の促進に関する臨時措置法」に基づくリサーチコア認定事業として、先端技術の研究開発、人材育成交流事業及び研究開発型企業育成事業を軸に、都市型産業支援、育成の拠点として各種事業を実施するため、昭和63年に設立しました。

- 資本金 15億800万円
- 所在地 恵庭市恵み野北3丁目1番1
- 株主 恵庭市、北海道、㈱日本政策投資銀行、民間企業等



2. 主な事業内容

- 研究・産業支援 ○交流・人材育成支援
- センタービル運営（貸研究室、貸事務所、会議・研修室）
- 行政事務受託（情報処理業務）
- 公共施設管理（恵庭市指定管理者）
- 新型コロナウイルス関連事業（集団接種、コールセンター等） ※R3～R5

3. 見直しの視点

- 設立当初の事業目的（リサーチコア）からの変化
- 事業の見直しや経費削減などの経営改善
- 安定した株主構成

4. 今後のあり方について

現在、RBPでは経営コンサルタントへ依頼し、今後の経営改善について検討していくところであります。

本市としては、第5期恵庭市総合計画において、RBPを起業家育成など「地域産業基盤の強化」を目的として位置づけており、RBPの今後のあり方を受け、次期（第6期）恵庭市総合計画におけるRBPの位置づけについて検討していきます。